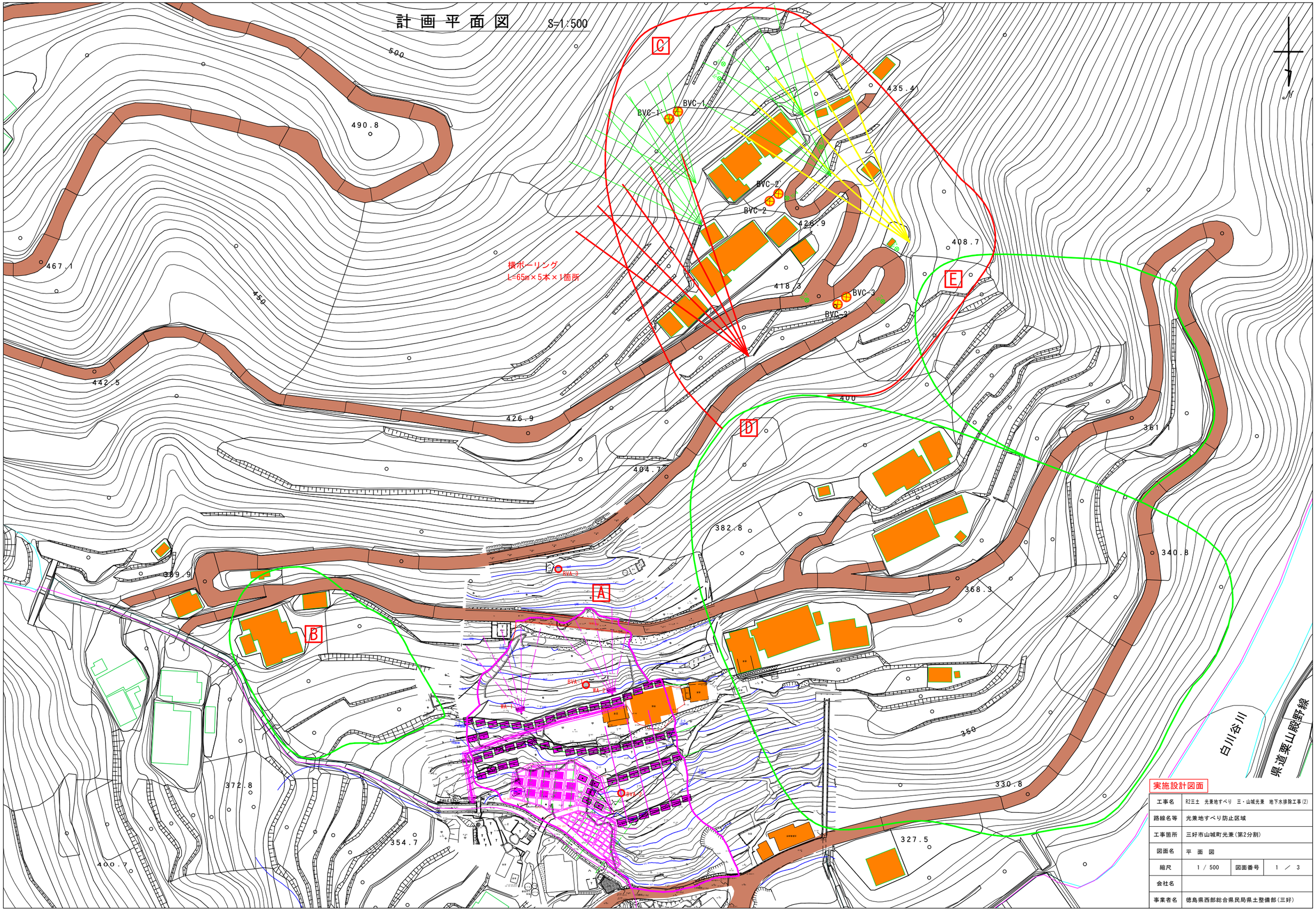
計画平面図　S=1:500



実施設計図面

工事名	R2三土　光兼地すべり　三・山城光兼　地下水排除工事(2)		
路線名等	光兼地すべり防止区域		
工事箇所	三好市山城町光兼（第2分割）		
図面名	平　面　図		
縮尺	1 / 500	図面番号	1 ／ 3
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部（三好）		

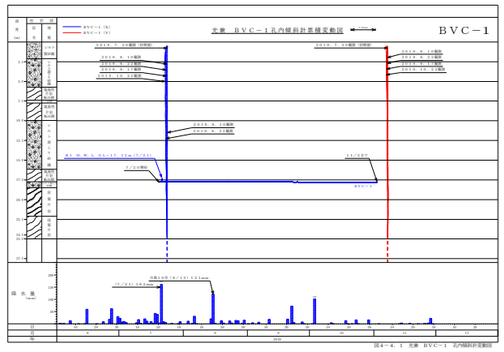


図4－4．1　光兼　BVC－1　孔内傾斜計変動図

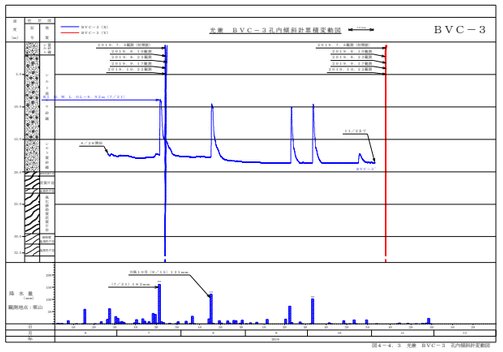


図4－4．3　光兼　BVC－3　孔内傾斜計変動図

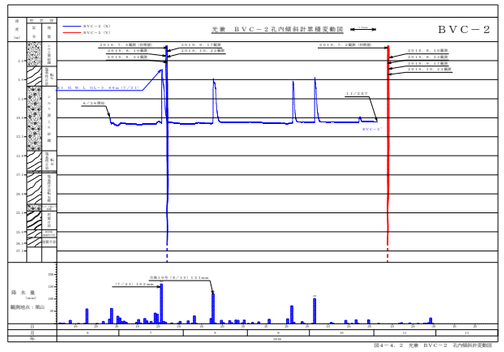


図4－4．2　光兼　BVC－2　孔内傾斜計変動図

図4－5．1　光兼　地下水位変動図（Ｃブロック）

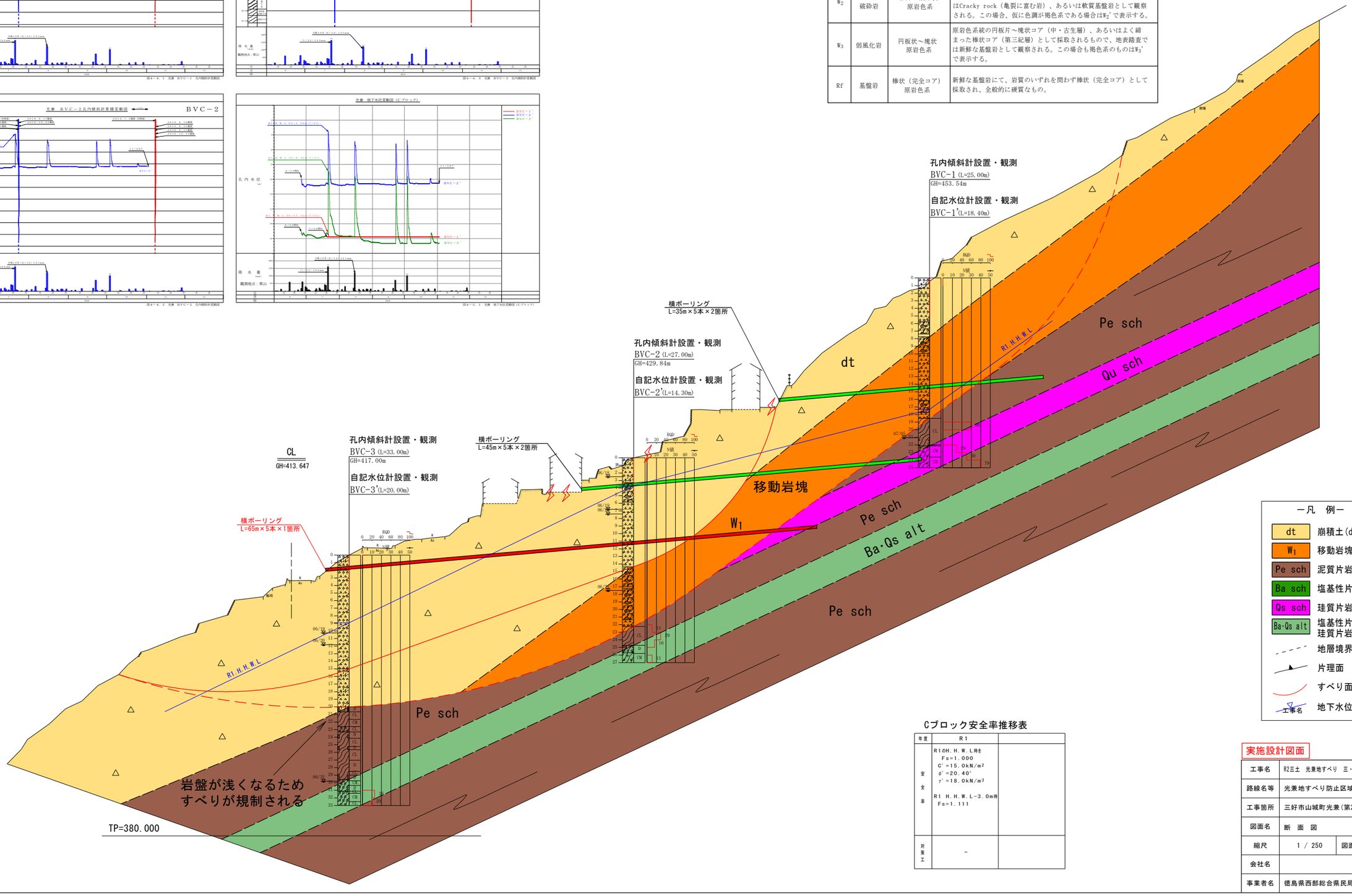
主測線横断図　S=1:250

光兼地すべり（Ｃブロック）

地すべり地質の区分

（藤原明敏による）

区分	名称	ボーリングコアの形状・色調	構成地質および性状
dt	崩積土	土砂状 褐色系	いわゆる広義の崩積土にて、礫混じりローム、礫混じり粘土、および硬質粘土・攪乱粘土などの褐色部、色調は褐色を主色調とする。旧期の崩積土はDt_2、岩盤中における粘土状の攪乱部はDc_1、細片～破片状の攪乱部はDr（Disturved rock）で表示する。
W_1	強風化岩	土砂状 原岩色系	原岩色系統の粘土・硬質粘土ならびにシルト、および未固結の砂状を呈するもので、粘性土類については「岩組織」を残存し、砂質土の場合は同一の構成土質であることを原則とする。この場合、仮に色調が褐色系である場合はW_1'で表示する。
W_2	風　化 破砕岩	細片～破片状 原岩色系	原岩色系統の細片～破片状コア（中・古生層）、あるいはやや締まった棒状コア（第三紀層）として採取されるもので、地表踏査ではCracky rock（亀裂に富む岩）、あるいは軟質基盤岩として観察される。この場合、仮に色調が褐色系である場合はW_2'で表示する。
W_3	弱風化岩	円板状～塊状 原岩色系	原岩色系統の円板片～塊状コア（中・古生層）、あるいはよく締まった棒状コア（第三紀層）として採取されるもので、地表踏査では新鮮な基盤岩として観察される。この場合も褐色系のものはW_3'で表示する。
Rf	基盤岩	棒状（完全コア） 原岩色系	新鮮な基盤岩にて、岩質のいずれを問わず棒状（完全コア）として採取され、全般的に硬質なもの。



Ｃブロック安全率推移表

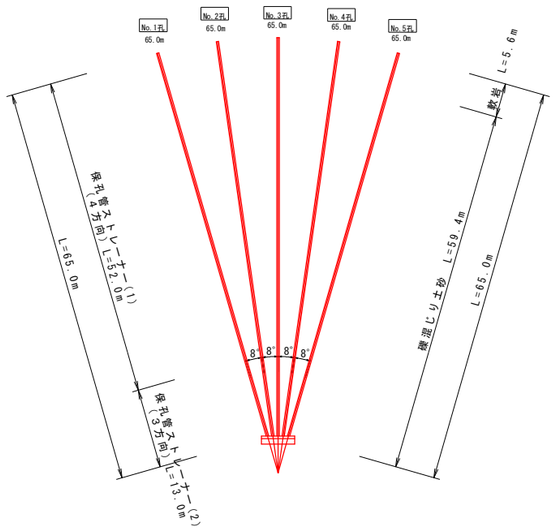
年度	R1	
安全率	R1のH.H.W.L時を Fs=1.000 C'=15.0kN/m² φ'=20.40° γ'=18.0kN/m³ R1 H.H.W.L-3.0m時 Fs=1.111	
対策工	－	

実施設計図面

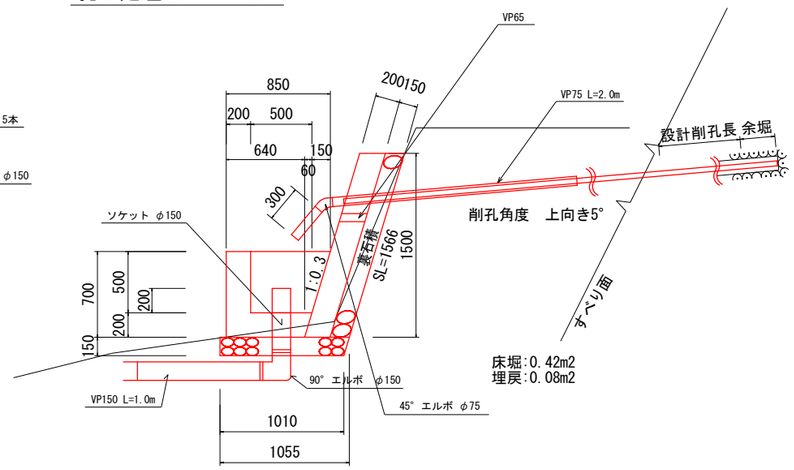
工事名	R2三土　光兼地すべり　三・山城光兼　地下水排除工事(2)		
路線名等	光兼地すべり防止区域		
工事箇所	三好市山城町光兼(第2分割)		
図面名	断　面　図		
縮尺	1 / 250	図面番号	2 ／ 3
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部(三好)		

横ボーリング工構造図

横ボーリング工　配置図　S=1:500

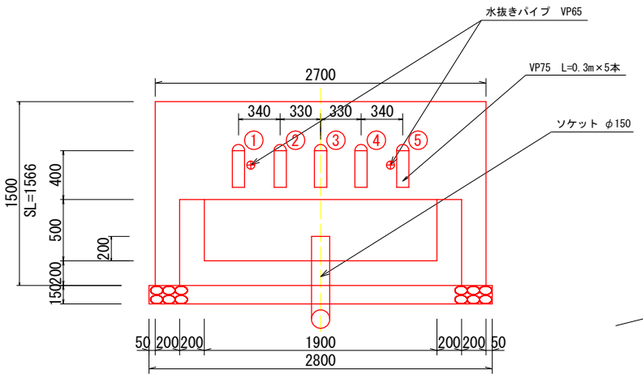


孔口処理工　S=1:25

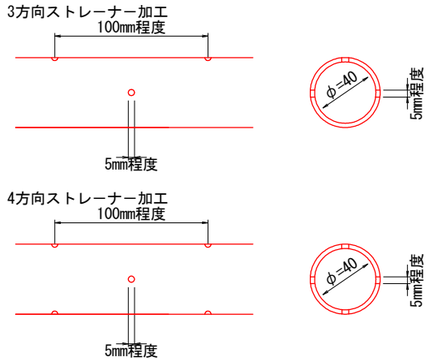


孔口処理工数量(1箇所あたり)

種　　別	算　　式	単位	数量
床　掘	0.42×(2.8+0.5)	m3	1.39
埋　戻	0.08×(2.8+0.5)	m3	0.26
張コンクリート	0.2×1.566×2.7	m3	0.85
同上型枠	1.566×2.7+0.2×1.566×2	m2	4.85
裏石積	1.566×2.7　(t=0.15m)	m2	4.23
集水枡コンクリート	1/2×(0.85+0.64)×0.7×2.3 −1/2×(0.65+0.50)×0.5×1.9	m3	0.65
同上型枠	外枠：1/2×(0.85+0.64)×0.70×2 +0.7×2.30= 内枠：1/2×(0.65+0.44)×0.70×2 +0.7×1.90=	m2	4.75
基礎砕石	1/2×(1.055+1.010)×2.8 (t=0.15m)	m2	2.89
水抜きパイプ VP65	0.418×2	m	0.84
45° エルボφ75	(各孔口に使用)	個	5
塩化ビニールパイプVP75	(0.3+2)×5	m	11.5
ソケットφ150	(流末処理工に使用)	個	1
90° エルボφ150	(流末処理工に使用)	個	1
塩化ビニールパイプVP150	1+0.2 (流末処理工に使用)	m	1.2

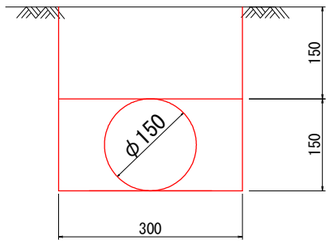


保孔管ストレーナ　S=1:2



ストレーナーは適切なジョイントにて堅固に接合すること。
ネジ式で接合する際は、開口方向のズレに留意して、
堅固に接合できない場合は、ジョイントを用いること。

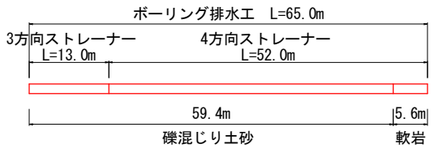
流末処理　S=1:5



1m当り

種別	名称	数量
土工有	床掘	0.09 m3
	埋戻	0.07 m3
	暗渠(φ150)	1.00 m

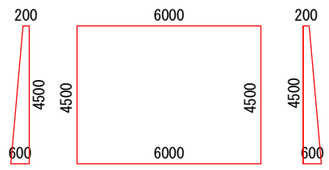
横ボーリング工　S=1:500



横ボーリング工数量 (65m×5列)

	内　訳		数量	総延長
削孔径	φ90mm以上			
仮設足場	傾斜地		10.80空m3	
削孔数量	礫　混　じ　り　土　砂	：59.4m×5本	297.0m	325.0m
	軟　岩　Ⅰ	： 5.6m×5本	28.0m	
保孔管	ストレーナー加工：3方向	：13.0m×5本	65.0m	325.0m
	ストレーナー加工：4方向	：52.0m×5本	260.0m	

仮設足場　S=1:100



断面No.	高さ		幅	断面積		平均断面積	延長	数量
	H1 (m)	H2 (m)	W (m)	A' (m2)		A' (m2)	L (m)	(空m3)
1孔側	0.20	0.60	4.50	1.80		1.80	6.00	10.80
5孔側	0.20	0.60	4.50	1.80				

実施設計図面

工事名	R2三土　光兼地すべり　三・山城光兼　地下水排除工事(2)		
路線名等	光兼地すべり防止区域		
工事箇所	三好市山城町光兼(第2分割)		
図面名	構　造　図		
縮尺	図　示	図面番号	3 ／ 3
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部(三好)		